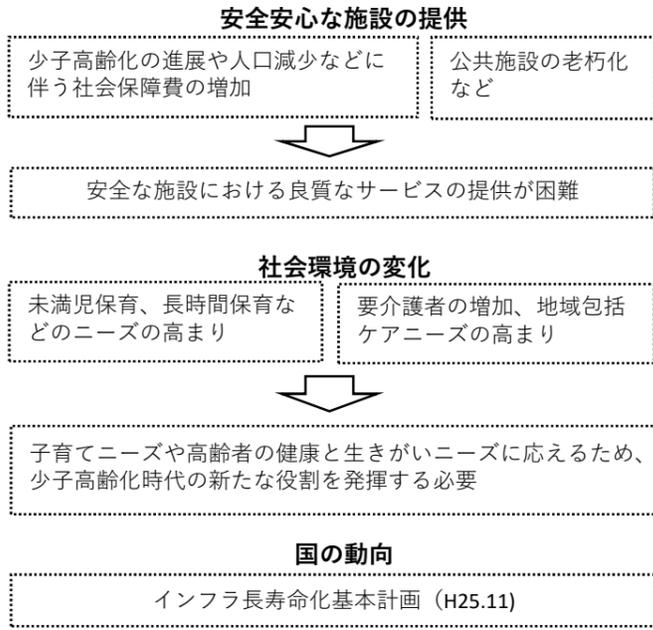


飯田市保育施設及び高齢者施設等長寿命化計画の概要

1 計画策定の背景



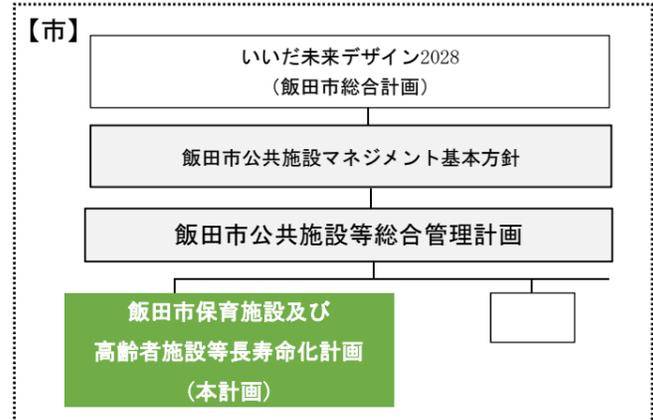
3 計画策定の目的

公共施設マネジメント基本方針を推進するため、施設に係るトータルコストの縮減や予算の平準化を図り、老朽化施設の安全性、持続性を確保する

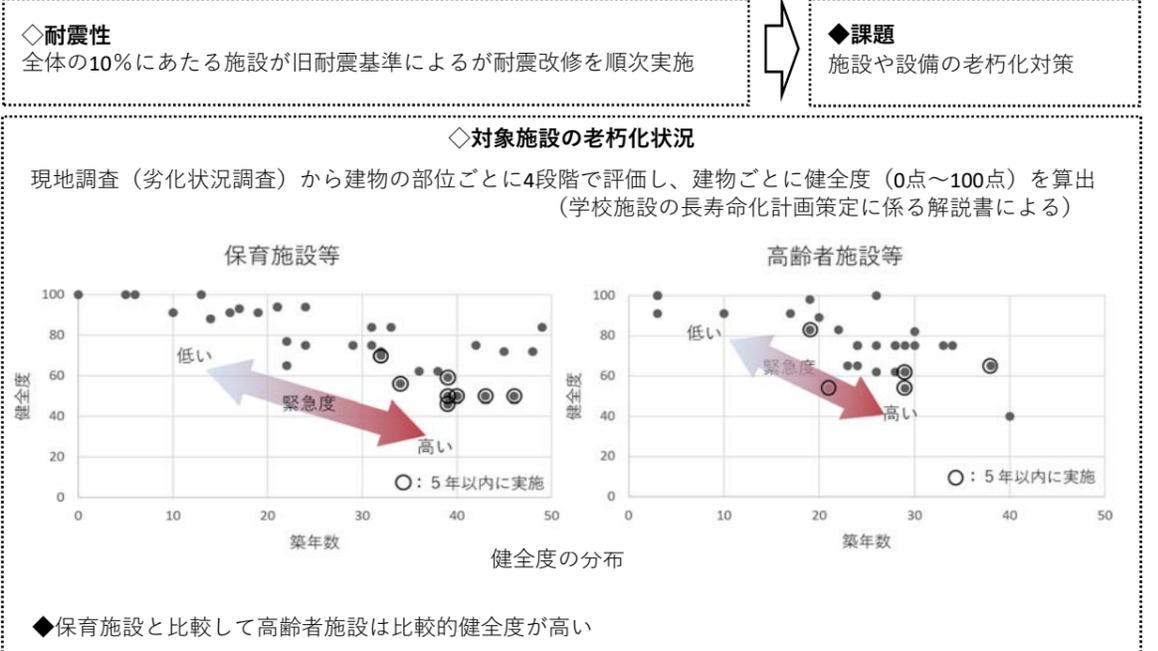
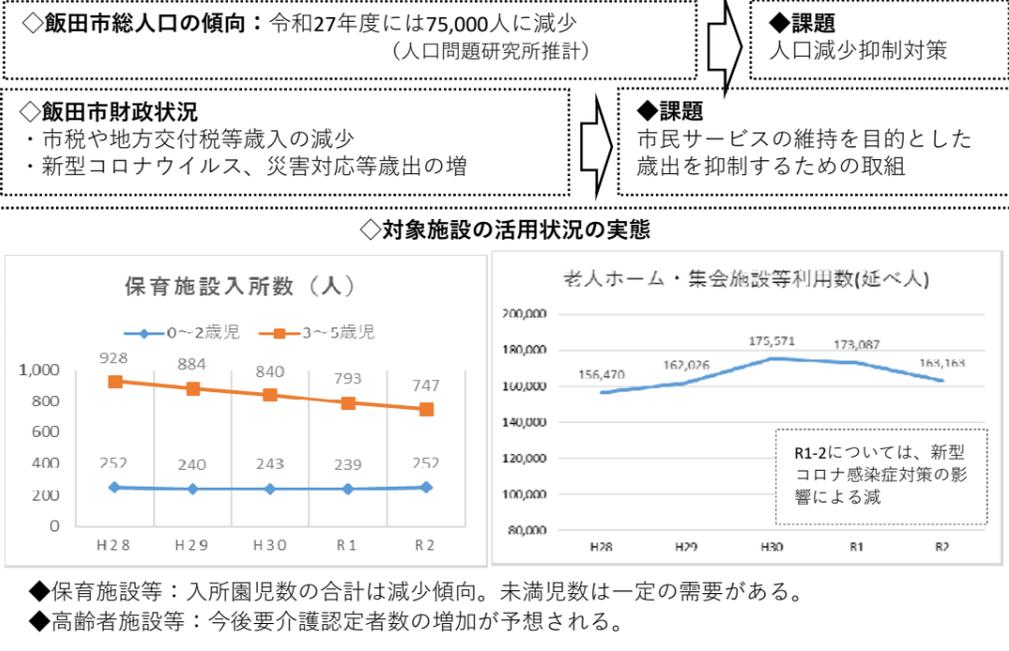
少子高齢化社会に向けて、子育てニーズ、介護ニーズに応えるため施設利用環境を整備する

4 対象施設：保育施設20施設、高齢者施設16施設

5 計画の位置付け



2 保育施設・高齢者施設等の実態



6 施設整備の基本的な方針等

◆長寿命化計画の基本方針、改修等の基本的な方針

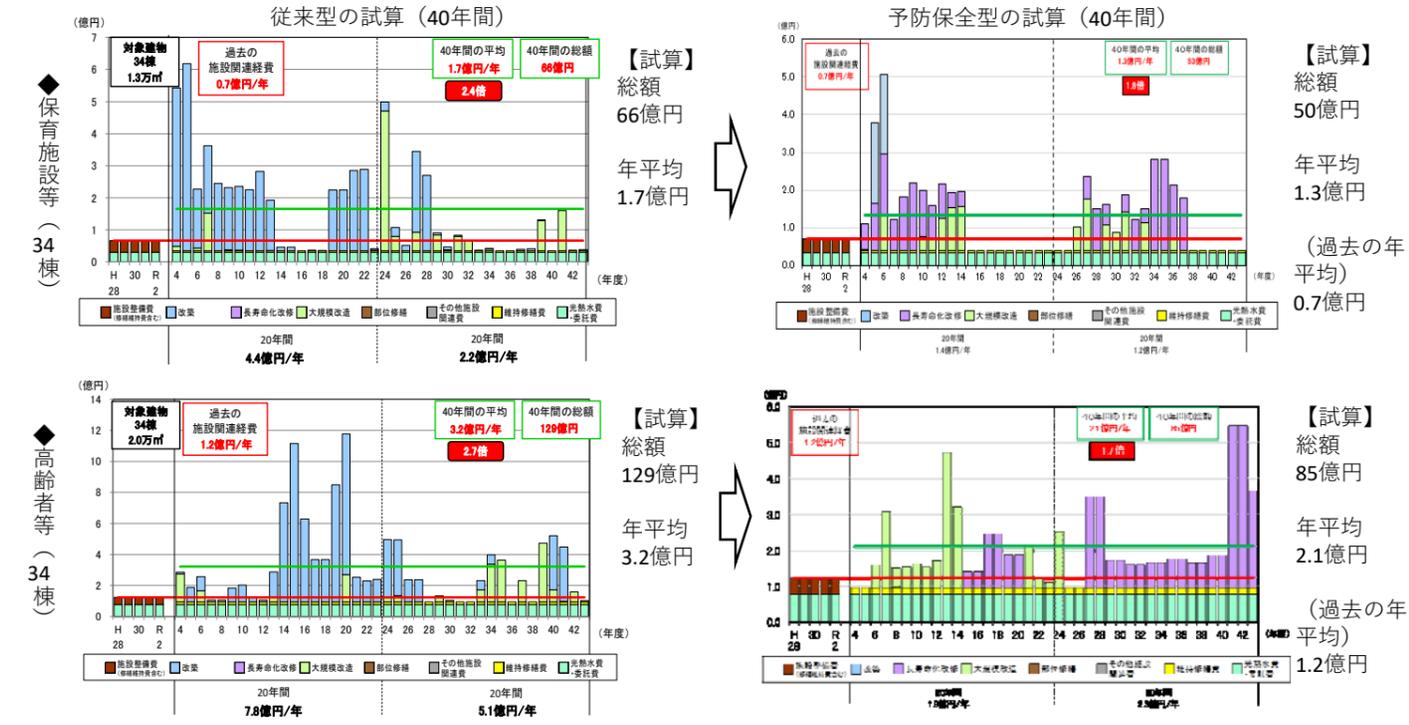
- 飯田市公共施設マネジメント基本方針に基づき、**主要な建物又は予防保全型施設**に位置付けられた建物は長寿命化。
- 改修周期に基づき、大規模改修及び長寿命化改修を実施
- 目標使用年数を設定し、構造躯体の状況を考慮し必要に応じて更新を検討。

◆工事種及び改修優先度の考え方

- 大規模改修については、新築又は長寿命化改修から20年を経過した施設から順次実施
- 長寿命化改修については、築40年を経過した建物から順次実施
- 事後保全施設は不備が生じるごとに**部位修繕**
- 改修優先度は健全度及び築年数を考慮し、劣化状況調査により、外部 (屋根・外壁等) の評価が低い施設を優先。

◇長寿命化のコスト試算、長寿命化の効果

これまで行われてきた事後保全的な維持・更新 (従来型) と、予防保全的な維持・管理 (予防保全型) を行った場合のコストを試算



◆課題：人口動向に応じた適切な施設規模や施設のあり方、民営化等の検討を進め更なるコストの削減が必要

7 各施設の役割及び規模配置計画等の方針

◆公立保育園等の役割

子育てをめぐる社会変化への対応、子育て環境の充実や生きる力或いは育てる力を養う地域社会を創出するための様々な事業の展開に合わせ、あらゆる選択肢を選択し、子育て応援プランを推進するため公立保育園の役割を整理

- 保育の安全を保障 (セーフティーネットとしての役割)
- 社会的課題への積極的な対応
- 飯田らしい人材育成の基本としての人間形成の場

◆対象施設の配置方針等 規模・配置計画等の方針

長寿命化の他、施設利用者の人数や分布を踏まえた施設の廃止や集約化、多機能化及び民間活力の導入等施設のあり方について、総合的な観点から公共施設として望ましい姿を目指す。

保育園等の配置方針

- 保育要件の有無に関わらず、地元小学校区で幼児教育を受けられるよう、全20地区それぞれに、公営、民営問わず最低一つの「就学前3年間の幼児教育施設」を配置
- 老朽化した施設を優先的に施設の整理を進め、人口減少や利用者の推移を踏まえ機能や運営方法の最適化を進めながら、その役割を効率よく推進するために、通園距離を踏まえた提供区域※において、各種事業を推進するための公立保育園等を選択できるように配置します。

高齢者施設等の配置方針

- 介護サービス業務量等の見込みに応じ、適切なサービス量の提供に必要なとなる施設数を維持

8 長寿命化の実施計画

◆今後の実施計画

- 財政負担の軽減をは図るために、計画的かつ効果的な施設整備を実施する。耐震性能のない施設や耐用年数を経過した施設は地域を含めたあり方の検討を優先する中で施設整備を進める。
- その中でも耐震基準を満たさない松尾東保育園は耐震化検討委員会からの要望を踏まえ、現地又は隣地において建替え、新保育園に関しては民間による運営に期待していることから、民営化を進める。

◆長寿命化型改修の実施計画

保育施設

築年数が古い施設が多いことから、毎年複数の施設改修を実施。子育て応援プランに基づき、運営方法には新たな制度を取り入れる。

高齢者施設等

原則として毎年1施設ずつの施設改修を実施